

中間報告書

平成30年9月18日現在

1 事業名

ウィキペディアタウン@備中路

2 実施期間

平成30年7月5日～平成31年1月31日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

参加者が街歩きや図書や郷土資料調べ等を通して情報を集め、インターネット上の百科事典「ウィキペディア」に掲載するワークショップ型イベント「ウィキペディアタウン」を通じて、備中エリアの文化財や史跡、観光名所等のきめ細かい情報をオープンデータ化し、「ウィキペディア」に掲載することで、備中エリアの個性ある文化や地域に多く残る伝統的町並みを世界に紹介する。

また地域の学生と共同で、ウィキペディア掲載情報を二次利用して効果的な情報発信およびコンテンツ制作を行い地域住民や観光客に提供する。

② 事業の流れ等

<実施したこと>

・ウィキペディアタウン@備中路【新見】の開催

日 程：平成30年9月17日（月・祝）10：00～17：00

会 場：御殿町センター（新見市新見858）

講 師：青木 和人氏（Code for 山城）

Miya.M 氏（ウィキペディア講師）

概 要：午前中はウィキペディア及びウィキペディアタウンについてと、ウィキペディアの記述のポイント、写真撮影時のポイントについて講義し、ガイドによる新見御殿町の概要説明の後、実際に町へ出て、町の紹介を聞きながら写真撮影を行った。午後からは作成する記事ごとにグループに分かれ、各チームで執筆活動、写真掲載を行った。最後に、各チームの発表を行い、講師より講評をいただいた。

<今後、実施すること>

・ウィキペディアタウン@備中路【総社】の開催（10月14日開催予定）

・ウィキペディアを用いた2次利用アイデアソン・ハッカソンの実施

③ 成果・効果

・ウィキペディアタウン参加者数：29名（1回／全2回）

・ウィキペディアへの記事投稿：4件（1回／全2回）

・新見御殿町【新規】

・津国屋（新見）【新規】

・御神幸武器行列【新規】

・新見市【追記：歴史・沿革セクション】

- ・ その他：ウィキメディア・コモンズへの写真の追加
- ・ 新聞記事掲載：2社（1回／全2回）
 - ・ 山陽新聞 高梁・新見圏版 平成30年9月13日
 - ・ 備北民報 平成30年9月5日
- ・ 当日取材：3社（1回／全2回）
 - ・ 山陽新聞
 - ・ 備北民報
 - ・ 吉備ケーブルテレビ

④ 課題等

- ・ ウィキペディアへの記述には文献が必須であり、できるだけ多くの文献をもとに記述することが望ましいが、なかなか文献がそろいづらい。
- ・ 対象記事の選定及び実施にあたり、地域の方々へのヒアリングや協力依頼も重要である。
- ・ 町歩きの際に、写真撮影をしながら歩き、また説明も盛り上がるため、余裕を持った時間配分にする必要がある。

4 参考事項・資料

- ・ 作成ページ

<https://ja.wikipedia.org/wiki/新見御殿町>

[https://ja.wikipedia.org/wiki/津国屋_\(新見市\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/津国屋_(新見市))

<https://ja.wikipedia.org/wiki/御神幸武器行列>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/新見市#歴史・沿革>

・写真

◆講義



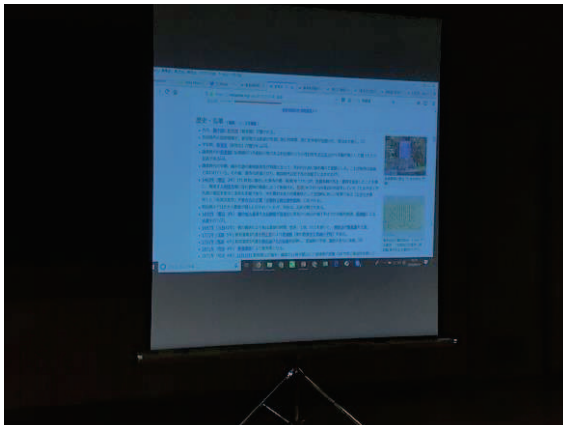
◆町歩き



◆グループワーク



◆成果発表・講評



- ・発表用資料
- ・チラシ2種